

風となった昨年1〜3月は出来過ぎとの声があるにせよ、一昨年の同時期比でも、全月で一昨年度の生産量に及ばず、円安と国産回帰の流れをつかみきれずにいる。

産地機業は、この大幅な生産減の原因として、

一つは、増税後の小売店頭の低調を挙げる。消費増税後の買い控えで店頭在庫がダブつき、タオル卸も慎重な姿勢を強め、発注もぎりのまで引き

# 6月6.1%減

## 合繊関連は健闘

合がまと提案作業の成果、ジャカードを中心とした表面変化素材のブームなどを背景に昨年末まで堅調な推移を見せていた。しかし今年に入ってから1月の高まりの、2月以降は減少に転じ、今もこの基調が開発、

という。やかさを表現した。7回は4、ラメ系使用など光沢を戻す反応踏まえて、従来の縹系カッ

「発した」ト素材に加え今回は、経糸にカット加工を施したジャカード素材を披露した。柄の輪郭がはつきり

つける傾向にあるという。ただ、「ギフト向けはそれなりに動いた」ということもあって、この落ち込みの最大の要因を年末、年度末に最大の需要を迎えるノベルティー向け白タオルの極端な受注減に求める向きが多い。

ある染工場は、加工量全体の6割を占める白タオルが約1割の受注減となり、1〜3月の白タオル受注が3〜4割の受注減となった機業もある。この原因については円安・原料高で、国産・海外生産品を問わずタオルに割高感が出て、顧客の「タオル離れ」が進んだとの観測がある。夏の実需期に向けて、この2カ月は前年同月比微減で推移しており、生産量は回復基調にあるが、「他アイテムに流れた需要が戻るまでには数年かかる」との声もあり、先行きは予断を許さない。

主な品種別生産高  
(単位=1000平方メートル、前年比%)

	1〜6月	前年同期比
綿ギンガム	2,500	108.5
綿ポプリン	2,400	87.3
綿ジャンプリー	199	58.2
綿平織	3,196	87.1
綿綾織	3,616	94.5
綿変わり織り	3,796	84.7
綿織織り	732	75.3
合繊ギンガム	407	160.2
合繊ポプリン	817	146.2
その他含む計	20,980	93.9

続く。4月と5月は前年同月比2けた%台と大きく減少した。

減少に転じた理由の一つは、店頭の衣料製品不況だ。消費増税後の買い控えが長引き、国産素材への脚光が当たる動きとは別に、アパレルや商社が生産に慎重な姿勢を強め、シーズン後半の追加発注も激減、生産調整の局面となったようだ。

主要品種別では、ギン

## 新興タオル オリジナル商品伸ばす 独自技術「スットテック」軸に

大阪タオル産地の機業、新興タオル(大阪府泉佐野市)は、タオル専用糸「オフセットヤーン」を用いた独自のタオル製織技術「SUTTO TECH」を軸に、オリジナル企画のタオル製品の販売拡大を目指している。

大阪タオル産地の機業、新興タオル(大阪府泉佐野市)は、タオル専用糸「オフセットヤーン」を用いた独自のタオル製織技術「SUTTO TECH」を軸に、オリジナル企画のタオル製品の販売拡大を目指している。

同社はタオル卸向けのOEMのほか、4年前からオリジナル企画商品に取り組み。同分野の売上高はこの4年で全体の2割を占めるまでに成長。今後も、専門店・百貨店など小売りととの直販の拡大を狙う。

軸となるのは綾部紡績と共同開発したオフセットヤーンだ。同素材は芯糸の上に逆方向に再度紡績し空気層を形成させた特殊二層構造系で、一般的なタオルの2倍の吸水性を持つほか、吸った水分を芯糸で保持し、表面はサラサラな状態に保つ。無擦糸のような柔らかさ、かさ高さに加え、適度な撚りで毛羽立ちも抑える。同社は、タオル用で綾部紡績と同素材のモノポリリー契約を結び、同素材をタオルに製織、速吸水を実現する技術を総称して「スットテック」

と名付けて、モノ作りの軸に据えてきた。安心・環境への配慮から、糊も食用糊を用い、晒し工程でも蛍光染料や柔軟剤など化学薬品の使用を極力抑えた。

このモノ作りの端緒は2012年に「泉州こたわりタオル」ブランドとして制作したタオル「おうえーやん」を、パイルを長くし、軽さと柔らかさを、ポリウム感を持ち、速乾性にも優れるというコンセプトで開発。大阪府商工労働部が募った12年度の「大阪製」ブランドにも認定。製品の販売も好調に推移する。

現在、発展形として、百貨店などでの展開に向け、吸水性はそのままに、より高級感、しっとり感を補った「SUTTO(スット)」シリーズを展開中だ。「ライト」「スタンダード」「リッチ」の3タイプをそろえ、軽さや肌触りのパリエーション充実に取り組んでいる。



「SUTTO」の3タイプをそろえる

### 下半期巻き返し図る 商品拡充などでこ入れも

産元商社の丸中(群馬県桐生市)の今年1〜6

月売上高は、前年同期比微減で推移する。1〜3月は売り場の不振などが響き厳しい状況だったと

丸中(群馬県桐生市)の今年1〜6

月売上高は、前年同期比微減で推移する。1〜3月は売り場の不振などが響き厳しい状況だったと

### ニューヨーク綿花

ニューヨーク綿花(0.01米<sup>2</sup>/坪) 7月10日

15/10	15/12	16/3	16/5	16/7	16/10
寄付	6617	6590	6597	6648	6682
高値	6700	6723	6701	6679	6682
安値	6551	6525	6530	6545	6558
引値	6551	6552	6555	6567	6558
前日比	▲20	▲34	▲25	▲15	▲11

### 豪州羊毛

豪州羊毛	豪セント/キロ
EMI(7月9日)	▲1221

### 為替相場

直物、15時20分	2015年の最高値
13日(中心相場)	116.62円
1ドル=122.62円	(1月16日)
10日終値	2015年の最安値
1ドル=122.19~	125.53円
122.21円	(6月8日)

### 糸・生地相場(日本)

nは気配、△は上げ、▲は下げ、いずれも前掲載日比較

繊維糸	単価	単位
綿糸 編みコマ	千円/コリ	
30単(インドネシア)	98	
40単(インドネシア)	106	
ポリエステル綿混65/35糸	円/ポンド	
45単(インドネシア)	240	
スフ糸	円/ポンド	
ブライト20単(日本)	n275	
ブライト30単(日本)	n290	
ダル20単(日本)	n275	
ダル30単(日本)	n290	
梳毛織り糸	円/キロ	
48双(中国)	1950	
60双(中国)	2150	
72双(中国)	2400	
ポリエステルDTY	円/キロ	
167T/48F(アジア)	250	
ポリエステルSDY	円/キロ	
83T/36F(日本)	n380	

  

織物	単価	単位
綿織物	円/ヤード	
金巾2003(中国)	38	50
50金巾(中国)	50	50
63金巾(中国)	63	50
120本細布(中国)	38	50
同上	48.5	50
同上	63	50
150本ポプリン(中国)	44	50
205本ブロード(中国)	47	50
60単ローン(中国)	50	50
40単クレーブ(日本)	60	50
楊柳40単×20単	60	50
白木綿(足=約20メートル)	円/疋	
文	660~680	
岡	760~780	
ポリエステル・綿混織物	円/ヤード	
パチスト152本(中国)	47	50
パチスト186本(中国)	47	50
パチスト205本(中国)	47	50
ポリエステル長繊維織物	円/ヤード	
175本ボンジー(日本)	44	50
タオル	円/750	
後晒(日本)	940	